

▶平成 28 年度 事業計画

平成 28 年 3 月 23 日(水)、市老人福祉センター2 階(市社協)会議室において理事会が、市勤労青少年ホーム 2 階軽運動室において評議員会が開催され、平成 28 年度事業計画及び予算が決定しました。

住民参加の福祉のまちづくりを推進する ～健康で安心して暮らせる福祉のまち「鳴門」づくり～

鳴門市社会福祉協議会（社協）は、今後も引き続き市民主体の活動原則を忘れず、地域福祉の推進を図り、地域社会に貢献すること、地域住民に信頼され必要とされることが、社協の使命であると認識し、市民や行政と協働による「健康で安心して暮らせる福祉のまち「鳴門」づくり」に向け、市民主体の活動の推進に努めます。

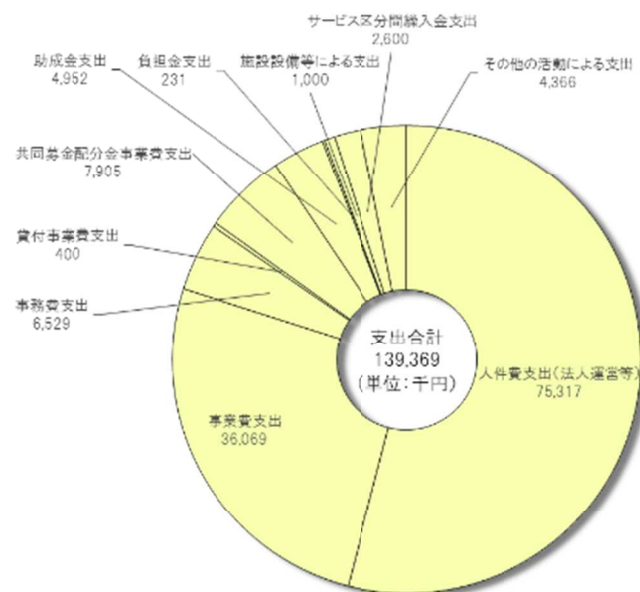
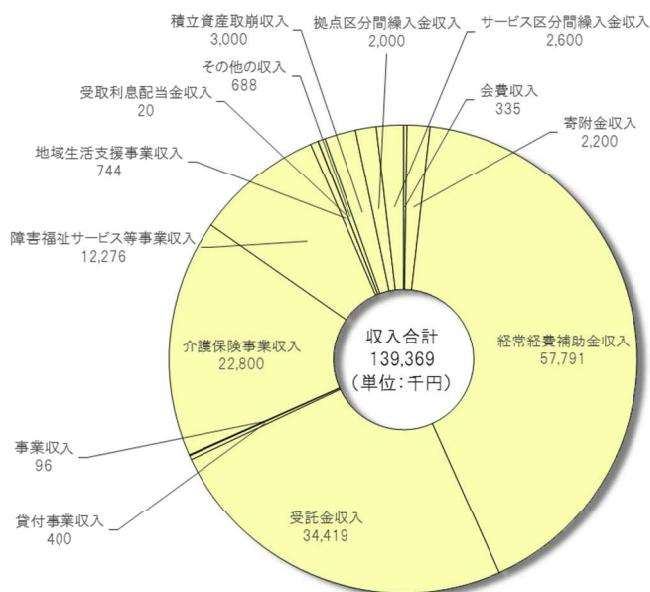
事業項目

- 1) 法人運営事業
- 2) 地域福祉推進事業
- 3) 広報啓発事業
- 4) ボランティアセンター事業
- 5) 共同募金配分事業
- 6) 居宅介護等事業
- 7) 基幹型地域包括支援センター事業
- 8) 福祉サービス利用援助事業
- 9) 生活福祉資金貸付事業
- 10) 心配ごと相談事業
- 11) 県シルバー大学校鳴門校管理運営事業
- 12) シルバー事業
- 13) 福祉金庫貸付事業
- 14) 収益事業
- 15) 団体等の活動支援・事業協力

重点的な取り組み

- ① 基幹型地域包括支援センター事業の推進
地域型地域包括支援センターの機能強化、支援総合相談支援事業・権利擁護事業などの推進、地域包括ケア体制の構築、認知症初期集中支援チーム活動開始、地域ケア会議・自立支援ケア会議取り組み強化等
- ② 居宅介護等事業の拡充
介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）開始
産前・産後ヘルパー派遣事業拡充
- ③ 地域福祉計画（活動）計画の一体的策定
合同事務局会議、地域福祉研修会開催、市民会議創設、（公）さわやか福祉財団との連携、徳島大学共同研究
- ④ 広報活動の充実、ホームページの活用
- ⑤ 日本財団による防災備蓄品整備助成
- ⑥ 収益事業推進（ポートルース鳴門駐車場自販機）
- ⑦ 社会福祉法改正に伴う定款変更、役員体制整備など

▶平成 28 年度 収支予算



▶平成 27 年度 事業報告

平成 28 年 5 月 26 日(木)、市老人福祉センター 2 階(市社協)会議室において理事会が、市勤労青少年ホーム 2 階軽運動室において評議員会が開催され、平成 27 年度の事業報告と決算が承認されました。

▶重点的な取り組み

1. 居宅介護等事業を通じた新規事業の推進
介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）、産前・産後ヘルパー派遣事業モデル事業の実施
2. 基幹型地域包括支援センターの設置と事業推進
地域ケア会議、自立支援ケア会議、総合相談支援事業、物忘れ相談、介護者家族の会などの活動推進
3. 災害ボランティアセンター活動に係る研修参加や早朝参集訓練などの実施
4. 収益事業の一部の終了と次年度体制整備、ボートレース鳴門連携事業の準備

1. 法人運営事業

役員会の開催、職員研修会の開催、各会議出席、社協の総合相談支援対応力向上事業 など

2. 地域福祉推進事業

地区社会福祉協議会、社会福祉団体の育成、民生委員活動事業、寿賀(100 歳)、福祉協力校指定事業、給食サービス事業、知的障害児(者)体験学習会、リフト付きワゴン車管理運営事業、法律相談、市社協グラウンド・ゴルフ大会開催 など

3. 広報啓発事業

市社会福祉大会の開催、県社会福祉大会に参加、広報誌「社協なると」の発行、ホームページ新設

4. ボランティアセンター事業

ボランティアセンター預託・払出し、車いす貸出、車いす講習 など

5. 共同募金配分事業

可能世帯調査、街頭募金の実施 など

6. 居宅介護等事業

訪問介護・居宅介護支援事業、新規事業研修など

7. 基幹型地域包括支援センター事業

地域包括ケア体制構築、各種取り組み着手・推進

8. 福祉サービス利用援助事業

(日常生活自立支援事業)
相談受付～契約事務、契約者への実際の援助など

9. 生活福祉資金貸付事業

10. 心配ごと相談事業

11. 県シルバー大学校鳴門校管理運営事業

ICT・食品加工・中国語コース

12. シルバー事業

趣味の教室、市うずしお運動会、GG 大会など

13. 福祉金庫貸付事業

14. 収益事業

物品販売、自動販売機設置

15. 各団体事務局運営支援

市地区社会福祉協議会会長会、市老人クラブ連合会、市民生委員児童委員協議会、市ボランティア連絡協議会、市手をつなぐ育成会 など

▶平成 27 年度 収支決算

